

笹川保健財団 地域啓発活動助成
助成番号：2021-16

令和4年 3月 7日

公益財団法人 笹川保健財団
会長 喜多悦子 殿

2021年度地域啓発活動助成 活動報告書

標記について、下記の通り活動報告書を添付し提出いたします。

記

活動課題

健康相談&ACP（人生会議）の啓発

活動者（助成申請者）名： 清水 冬香

1, 活動内容・実施経過

- ・地域の住民や高齢者住宅の方を対象に区民センターいきいきプラザやイベントスペースを利用し健康相談会と ACP の説明とヒアリングを行った
- ・コロナ禍であり、前もってチラシの配布や電話相談日をもうけ人数制限や安全対策をし気軽に相談できる場を設けた

2, 活動の成果

コロナの影響により予定されていた区民センターいきいきプラザの利用が困難となり、その時はイベントスペースを借りるなどしながら定期的に開催することができました。感染防止対策のため不特定多数が集まる形式ではなく人数制限をした開催となりました。毎回少人数での相談会となりました。

コロナ禍とはいえ電話相談だけでなく直接会って相談したい人は男女問わずおり、中には楽しみにされてる方もいました。相談の内容は様々で、生活や健康面に問題が出現しており高齢者相談センターへ連絡した方や早期に病院受診を進めた方もおりました。また、高齢者住宅などに土地勘がなく移り住んで来る方も多く、コロナ禍もあり 1 年 2 年経ってもコミュニティを持てずにいる現状が見られました。

ACP の講習や説明により生い立ちを振り返り、今後の事を考えるきっかけ作りとなりました。少人数であったために、もしバナカードを利用せずヒアリングに時間を要しました。

3, 今後の課題

当訪看の 1 km 周囲に高層マンションの建設が多く、今年末には 710 世帯、来年初頭に 1247 世帯増える予定です。子育て夫婦だけでなく高齢者の移住もあり、気軽に相談する場所は必須と考えます。

4, 活動の成果等の公表予定

ありません。